

令和6年

火災・救急・救助統計



京築広域圏消防本部

はじめに

この統計は、京築広域圏消防本部管内の1市4町（豊前市、吉富町、上毛町、築上町、みやこ町）において、令和6年中に発生した火災、救急、救助事案を集計し、今後の消防行政上の資料として活用するために作成したものである。

目 次

火 災 編	ページ
1. 火災の概況	1
2. 年間火災総括表（その1、その2）	2～3
3. 過去5年間の火災発生件数及び損害額（その1、その2）	4
4. 市町別火災概況（その1、その2、その3）	5～7
5. 時間帯別火災発生件数	8
6. 月別、曜日別火災発生件数	8
7. 用途別建物火災件数	9
8. 覚知別件数	10
9. 原因別火災発生件数	10
10. 過去5年間の死者の年齢別推移	11
11. 過去5年間の傷者の年齢別推移	11
12. 月別火災として取り扱わなかった出動等の概要	12

救 急 編

1. 救急の概況	1
2. 過去5年間における出動件数、搬送人員の推移	2
3. 市町別救急概況（その1、その2）	3～4
4. 事故種別、時間別出動件数	5
5. 性別、年齢別、程度別搬送状況	6
6. 覚知別出動状況	6
7. 現場到着所要時間別出動件数（救急事故覚知～現場着）	7
8. 病院収容所要時間別搬送件数（救急事故覚知～病院着）	7
9. 急病の分類別搬送状況（搬送人員）	7
10. 過去5年間における心肺機能停止状態患者のバイスタンダー 応急処置	8

救 助 編

1. 救助の概況	1
2. 市町別、月別救助概況	2
3. 災害別、曜日別出動件数	3
4. 災害発生場所別、出動件数	4

火 災 編



火災統計

令和6年中の火災件数は、34件（建物火災10件・林野火災2件・車両火災5件・その他の火災17件）で前年より8件の減少となっている。

火災種別ごとに前年と比較すると、車両火災が2件増加しているが、建物火災が6件、林野火災が1件、その他の火災が3件の減少となっている。

構成比については、その他の火災が50%で最も高い比率を占めており、次いで建物火災が29.4%、車両火災が14.7%、林野火災が5.9%の順となっている。

また、建物火災での建物焼損面積は、556.4㎡で986.6㎡の減少、損害額については、15,518千円で100,411千円の減少となっている。

死傷者については、死者が3名、負傷者が1名で前年と比較して死者が1名の増加、負傷者については6名の減少となっている。また、死者の3名はいずれも65歳以上の高齢者であることから、燃焼器具や電気器具等の火気使用における注意喚起や住宅用火災警報器設置の推進に努めていきたい。

火災の原因について主なものとしては、火入れが12件（35.3%）、不明が7件（20.6%）、放火（疑含む）が4件（11.8%）、その他が6件（17.6%）となっている。

令和6年中は、全国的に大規模な林野火災が多発しており、当消防本部管内においても消防へりを要請する林野火災が発生している。また、その他の火災の件数は、前年より3件、林野火災が1件減少しているが、原因においては火入れの占める割合が12件と全体の35.3%を占めている。この数値を地域特性として認識するにとどまらず、今後とも防災無線での広報や消防車両等により巡視を実施し、火入れ等の火気取扱いの注意喚起を継続的に実施していくことにより、火災の予防に努める必要がある。

火災用語の定義

1 焼損程度

- (1) 全 焼 建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの、又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- (2) 半 焼 建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので、全焼に該当しないものをいう。
- (3) 部 分 焼 建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の20パーセント未満のもので、ぼやに該当しないものをいう。
- (4) ぼ や 建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり、焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり、焼損床面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。
- (5) 焼損表面積 建物の焼損が、部分的である場合（立体的に焼損が及ばなかった場合）、例えば内壁、天井、床板等部分的なものを焼損表面積として平方メートルで表す。

2 り災程度

- (1) 全 損 建物(収容物を含む。以下半損、小損において同じ。)の火災損害額が、り災前の建物の評価額の70パーセント以上のものをいう。
- (2) 半 損 建物の火災損害額が、り災前の建物の評価額の20パーセント以上で全損に該当しないものをいう。
- (3) 小 損 建物の火災損害額が、り災前の建物の評価額の20パーセント未満のものをいう。

1. 火災の概況

区 分		年 別		
		令和5年	令和6年	前年比
火災発生件数		42	34	△ 8
内 訳	建 物 火 災	16	10	△ 6
	林 野 火 災	3	2	△ 1
	車 両 火 災	3	5	2
	その他の火災	20	17	△ 3
損 害 額 (千円)		121,856	16,687	△ 105,169
内 訳	建 物 火 災	115,929	15,518	△ 100,411
	林 野 火 災	0	0	0
	車 両 火 災	5,927	469	△ 5,458
	その他の火災	0	700	700
建物の焼損面積 (㎡)		1,543.0	556.4	△ 986.6
建物の焼損表面積 (㎡)		41.0	1.1	△ 39.9
林野の焼損面積 (a)		10	51	41
焼 損 棟 数		23	14	△ 9
り 災 世 帯 数		16	8	△ 8
り 災 人 員		33	20	△ 13
死 者 の 数		2	3	1
負 傷 者 の 数		7	1	△ 6
人 口		72,954	71,098	△ 1,856
世 帯 数		34,460	34,924	464
1 件 あ た り の 平 均	建物損害額(千円)	7,245.6	1,551.8	△ 5,693.8
	建物焼損面積(㎡)	96.4	55.6	△ 40.8
	出動人員(署)	14.7	14.6	△ 0.1
	出動人員(団)	40.2	17.9	△ 22.3
	出動車両(署)	4.6	4.3	△ 0.3
	出動車両(団)	6.7	1.6	△ 5.1

※人口、世帯数は令和6年12月末現在

2. 年間火災総括表（その1）

区 分 月 別	出火件数					焼損棟数								焼損面積			
	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	合 計	住 居				非住居				建 物 ㎡	表 面 積 ㎡	林 野 a
							全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や			
1月	2	1			1	1						1			250.0		
2月	6	3			3	4		1		2	1				115.6		
3月	4	1		1	2	2			1	1					37.9	0.1	
4月																	
5月	2				2												
6月	6	1		2	3	1			1						1.0	1.0	
7月	1				1												
8月	6	2			4	4	2	1		1					151.8		
9月	6	2	2	1	1	2		1		1					0.0		51
10月	1			1													
11月																	
12月																	
計	34	10	2	5	17	14	2	3	2	5	1	1			556.4	1.1	51

2. 年間火災総括表（その2）

区 分 月 別	死傷者		り 災 世 帯 数				り 災 人 員	損 害 見 積 額 (千円)						
	死 者	傷 者	合 計	全 損	半 損	小 損		合 計	内 訳			林 野	車 両	そ の 他
									小 計	建 物	内 容 物			
1 月								2,113	2,113	1,348	765			
2 月			2			2	9	386	386	318	68			
3 月			2		1	1	5	511	431	163	268		80	
4 月														
5 月														
6 月								389					389	
7 月														
8 月	2		3	1	1	1	4	11,751	11,051	9,633	1,418			700
9 月	1	1	1			1	2	1,537	1,537	1,469	68			
10 月														
11 月														
12 月														
計	3	1	8	1	2	5	20	16,687	15,518	12,931	2,587		469	700

3. 過去5年間の火災発生件数及び損害額（その1）

区分 年別	出火件数					焼損棟数				り災世帯			り災人員
	合計	建物	林野	車両	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損	
2年	52	11	3	3	35	5	1	1	10	3	1	8	25
3年	58	16	2		40	5		1	10	2		9	24
4年	57	23	6	1	27	23	2	7	9	8		7	32
5年	42	16	3	3	20	12		8	3	11		5	33
6年	34	10	2	5	17	3	4	2	5	1	2	5	20

3. 過去5年間の火災発生件数及び損害額（その2）

区分 年別	焼損面積			死傷者		損害額（千円）				
	建物 ㎡	表面積 ㎡	林野 a	死者	傷者	合計	建物	林野	車両	その他
2年	985	2	198.00	1	3	70,419	67,027	2,799	549	44
3年	339	1	35.90	1	8	42,376	42,209			167
4年	1,957	7	62.00	3	4	110,452	109,368		125	959
5年	1,543	41	10.00	2	7	121,856	115,929		5,927	
6年	556.4	1.1	51.0	3	1	16,687	15,518		469	700

4. 市町別火災概況（その1）

火災概況 市町		総括								
		年別	件数	損害額 千円	焼 損 面 積				死傷者数	
					建物 m ²	表面積 m ²	林野 a	その他 m ²	死者	傷者
豊前市	5	15	107,356	1,166.9	16.0		6,202.6	1	5	
	6	13	13,979	515.5			2,871.3	2		
吉富町	5	1	30	2.0						
	6	3	125	1.0			180.4			
上毛町	5	4	1,758	116.0		8.0	683.0		1	
	6	5	345	1.3	1.0		1,308.0			
築上町	5	9	2,957	106.7	25.0	1.0	6,223.0	1		
	6	9	80		0.1	51.0	1,814.3	1	1	
みやこ町	5	13	9,755	151.4		1.0	8,284.3		1	
	6	4	2,158	38.5			17.2			
合 計	5	42	121,856	1,543.0	41.0	10	21,392.9	2	7	
	6	34	16,687	556.3	1.1	51	6,191.2	3	1	

4. 市町別火災概況（その2）

火災概況		内 訳												
		件 数				損 害 額（千円）				棟 数				
市町	年 別	建 物	林 野	車 両	そ の 他	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や
		豊 前 市	5	6		2	7	102,256		5,100		13	9	
6	5				8	13,979				8	3	4		1
吉 富 町	5	1				30				1			1	
	6	1			2	125				1				1
上 毛 町	5	1	1		2	1,758				1	1			
	6	2		1	2	5		340		2			1	1
築 上 町	5	3	1	1	4	2,130		827		3	1		1	1
	6		2	3	4			80		1				1
み や こ 町	5	5	1		7	9,755				5	1		3	1
	6	2		1	1	1,409		49	700	2			1	1
合 計	5	16	3	3	20	115,929		5,927		23	12		8	3
	6	10	2	5	17	15,518		469	700	14	3	4	2	5

4. 市町別火災概況（その3）

火災概況		内 訳							
		り 災 者		出 動 車 両			出 動 人 員		
市町	年 別	世 帯	人 員	署	団	計	署 員	団 員	計
豊 前 市	5	10	22	74	123	197	210	967	1,177
	6	3	4	62	22	84	213	434	647
吉 富 町	5	1	4	5	2	7	18	8	26
	6	1	5	2	1	3	10	10	20
上 毛 町	5	1	1	20	28	48	67	150	217
	6	1	4	17	7	24	63	55	118
築 上 町	5	3	5	39	56	95	128	305	433
	6	1	3	50	13	63	163	61	224
み や こ 町	5	1	1	57	72	129	195	258	453
	6	2	4	14	10	24	49	47	96
合 計	5	16	33	195	281	476	618	1,688	2,306
	6	8	20	145	53	198	498	607	1,105

5. 時間帯別火災発生件数

月別 時間別	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24	計
1月						1					1		2
2月	1				1	1		2	1				6
3月						2		1				1	4
4月													
5月					1			1					2
6月	2				1	1	1			1			6
7月										1			1
8月	1						1	3	1				6
9月		1			1	2	1				1		6
10月		1											1
11月													
12月													
合計	4	2			4	7	3	7	2	2	2	1	34

6. 月別、曜日別火災発生件数

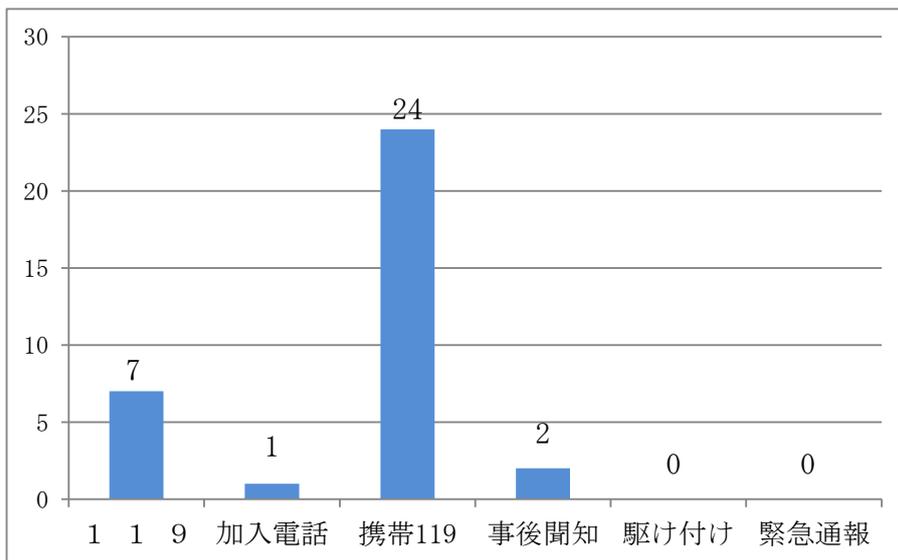
曜日 月別	日	月	火	水	木	金	土	合計
1月					1		1	2
2月	1		1	1	1	1	1	6
3月	1	1					2	4
4月								
5月			1			1		2
6月	2	1	1			2		6
7月		1						1
8月		3		1	1	1		6
9月		2	1		1	1	1	6
10月			1					1
11月								
12月								
合計	4	8	5	2	4	6	5	34

7. 用途別建物火災件数

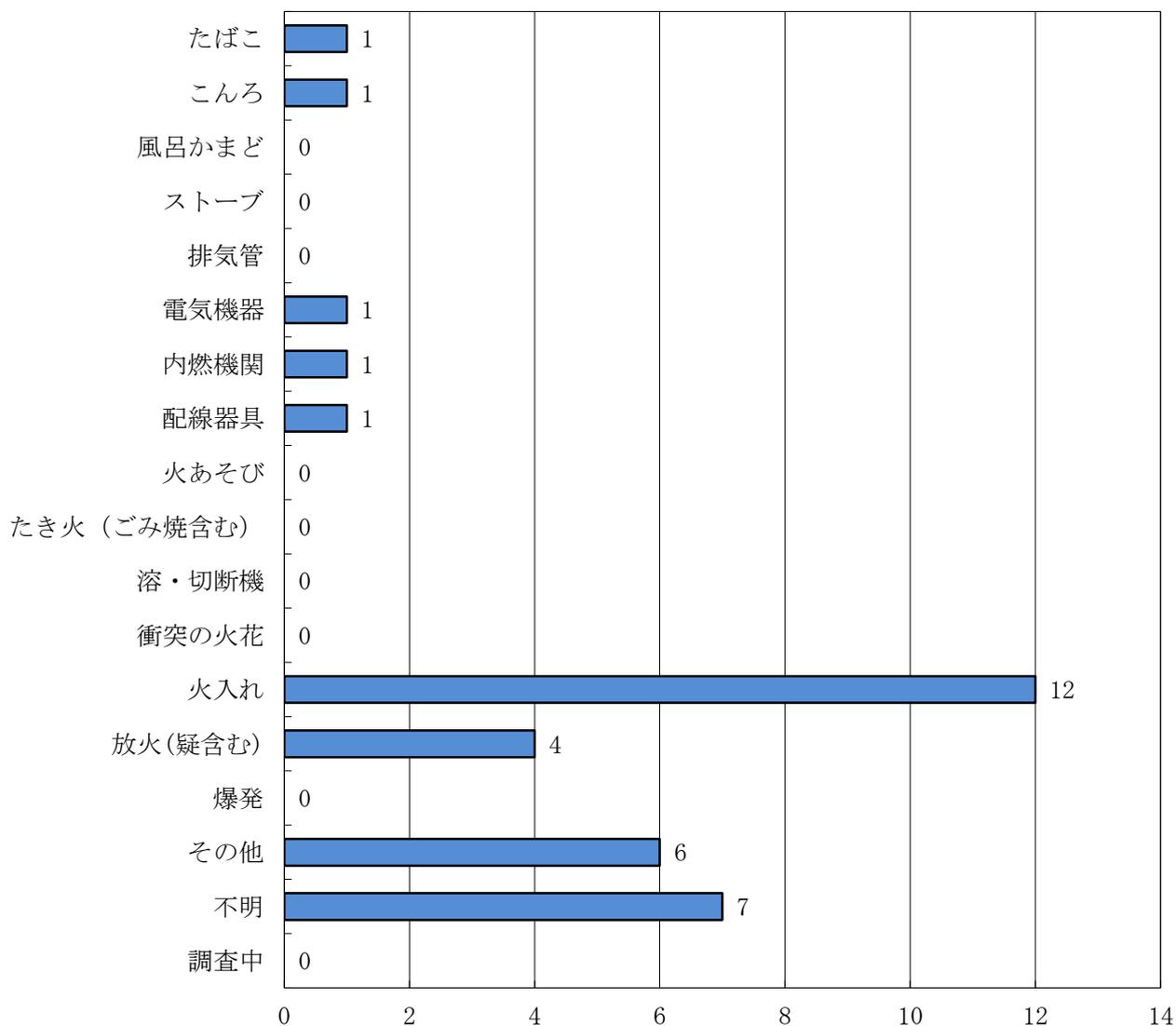
用途 月別	専用住宅	納屋・住宅用車庫	共同住宅	ホテル・旅館	飲食店	学校・保育所等	公衆浴場	工場・作業場	倉庫	事務所	寺社	集会所	店舗	病院・診療所	併用住宅・事業所	複合用途	その他	合計
1月								1										1
2月	2	1																3
3月	1																	1
4月																		
5月																		
6月	1																	1
7月																		
8月	2																	2
9月	2																	2
10月																		
11月																		
12月																		
合計	8	1						1										10

8. 覚知別件数

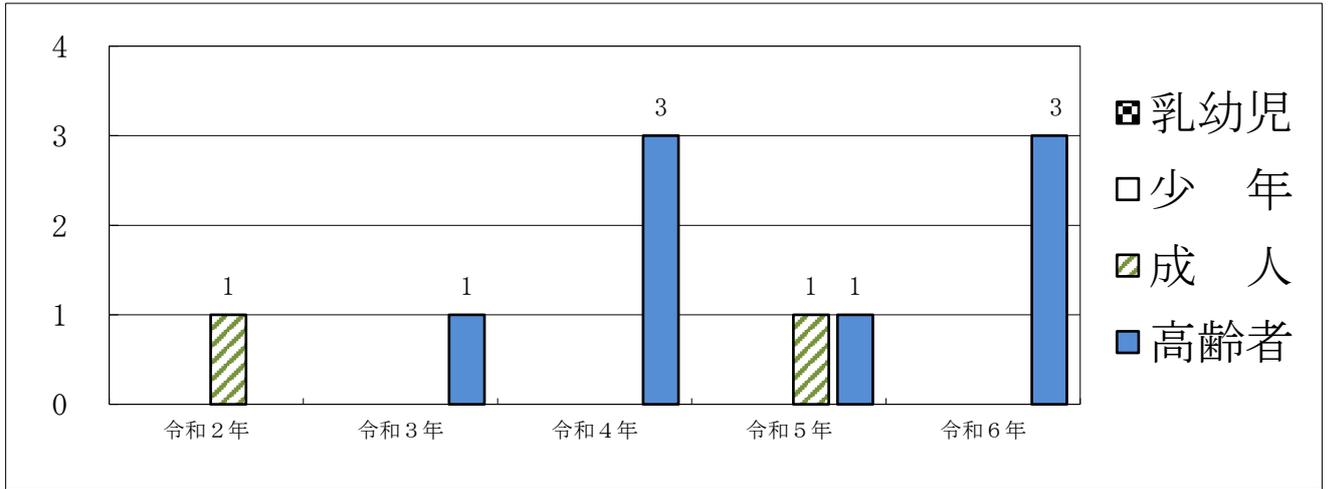
覚知別	件数
1 1 9	7
加入電話	1
携帯119	24
事後聞知	2
駆け付け	0
緊急通報	0
合 計	34



9. 原因別火災発生件数

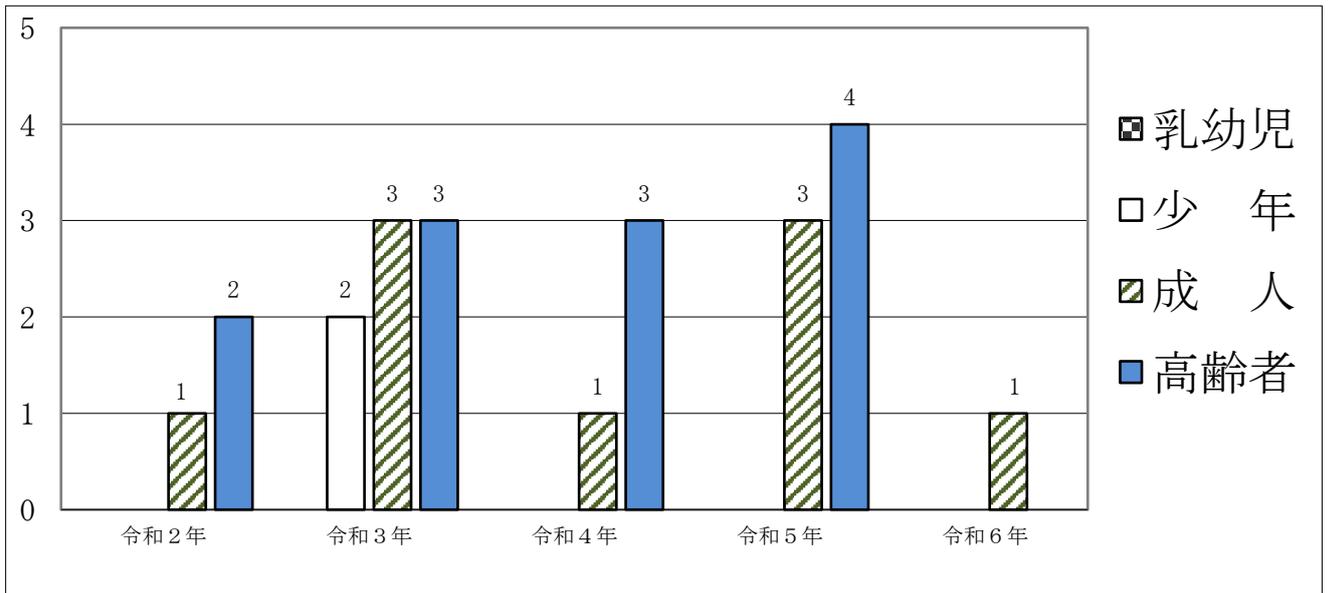


10. 過去5年間の死者の年齢別推移



	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	合計
乳幼児						
少年						
成人	1			1		2
高齢者		1	3	1	3	8
合計	1	1	3	2	3	10

11. 過去5年間の傷者の年齢別推移



	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	合計
乳幼児						
少年		2				2
成人	1	3	1	3	1	9
高齢者	2	3	3	4		12
合計	3	8	4	7	1	23

12. 月別火災として取り扱わなかった出動等の概要

月 別 種 別	1 月		2 月		3 月		4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		10 月		11 月		12 月		計	
	出動 件数	出動 人員																								
怪煙	2	28	3	18	1	5	1	5	2	7					4	29	3	13	1	4	3	12	2	8	22	129
非火災報					1	5	1	5		14							1	14							4	34
誤報	1	22							1	3															2	25
いたずら																										
その他											2	9	3	11	4	26	2	7			1	3	1	2	14	72
計	3	50	3	18	2	19	1	5	3	10	3	14	5	26	8	55	6	34	1	4	4	15	3	10	42	260
豊前市			1	11	1	5			3	10					3	22	1	3			1	3	1	3	14	76
吉富町			1	2										1	2	10					1	5			5	19
上毛町			1	5										1	5										2	10
築上町	2	36									2	9			1	13	2	8			1	2	2	7	10	75
みやこ町	1	14			1	14	1	5			1	5			2	10	3	23	1	4	1	5			11	80
管外																										

救 急 編



救急統計

令和6年中の救急出動件数は4,558件（前年4,685件）、搬送人員は4,245人（前年4,342人）となっている。これは当消防本部管内で1日平均12.5件、約2時間00分に1件の割合で救急車が出動し、住民の約17人に1人が救急車によって搬送されたことになる。

救急出動件数を事故種別ごとに見ると、第1位は急病3,083件、第2位は一般負傷795件、次に転院搬送309件、交通事故240件の順となっている。また、程度別の搬送状況は、中等症2,568人、軽症1,354人、重症259人、死亡64人となっている。

次に搬送人員のうち65歳以上の高齢者が3,091人で、高齢者の救急占有率は、全体の72.8%（令和5年全国平均62%）を占め、当管内の特徴として高齢者層の需要が非常に高いことを示している。

当消防本部の119番通報受信から現場到着所要時間の平均は、7.7分（令和5年全国平均10.3分）、傷病者を医療機関に収容するまでの所要時間の平均は、37.2分（令和5年全国平均47.2分）となっている。また、バイスタンダー（現場に居合わせた人）により心肺機能停止傷病者に応急手当（胸骨圧迫、人口呼吸、AEDによる除細動）が実施された割合は、59.6%（前年46.1%）で前年より13.5%増加している。これは通報者から必要な事項を迅速かつ的確に聴取し、傷病者の状態に応じた医学的に適切な口頭指導を実施している結果であると考えられる。

救急出動件数については、令和5年の過去最高に次ぐ結果となった。

今後も超高齢化社会に対して出動件数は高い水準を維持していくことが予測される。また、全国的に問題となっている搬送された人の約半数が入院を必要としない軽症という現状も増加の原因の一つとして考えられる。そのため救急車が必要かどうか迷った時の電話相談「#7119」の活用をお願いするなど適正利用の推進に努めていく。

地域住民の期待に応え、増え続ける救急需要に的確に対応し、救命率の向上に努めるとともに救急業務の高度化を図ることを目的として、救命処置の向上、研修・教育訓練の充実、実践をとおしての隊員の技術や資質向上を図り、救急救命士及び救急隊員の育成を計画的に進めていく。

また、ドクターヘリ等を含めた関係医療機関との連携を充実させ、医療機関収容所要時間の短縮に努め、迅速・的確な搬送体制の整備を今後とも図っていく。更に、バイスタンダーの普及啓発を引き続き推し進め、救急車到着までの傷病者管理、応急手当、救命処置がより高い確率で施され、救命率の向上が図れるよう住民と一体となった「安全・安心」な住みよい地域づくりを推進していく。

救急用語の定義

1 事故種別

- | | |
|------------|---|
| (1) 火 災 | 火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。 |
| (2) 自然災害 | 暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故 |
| (3) 水難事故 | 水泳中（運動競技を除く。）の溺者又は水中転落等による事故 |
| (4) 交通事故 | すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故 |
| (5) 労働災害 | 各種工場、事業所、作業所、工場現場等において就業中発生した事故 |
| (6) 運動競技 | 運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者等の事故（ただし、観覧中の者が直接に運動競技用具等によって負傷したものは含み、競技場内の混乱によるものは含まない。） |
| (7) 一般負傷 | 他に分類されない不慮の事故 |
| (8) 加 害 | 故意に他人によって傷害等を加えられた事故 |
| (9) 自損行為 | 故意に自分自身に傷害等を加えた事故 |
| (10) 急 病 | 疾病によるもので救急業務として行ったもの |
| (11) そ の 他 | 転院搬送、医師・看護師搬送、医療資器材等の輸送、その他のもの |

2 年齢区分

- | | |
|-----------|------------------|
| (1) 新 生 児 | 生後29日未満のもの |
| (2) 乳 児 | 生後29日以上、満7歳未満のもの |
| (3) 少 年 | 満7歳以上、満18歳未満のもの |
| (4) 成 人 | 満18歳以上、満65歳未満のもの |
| (5) 高 齢 者 | 満65歳以上のもの |

3 傷病程度

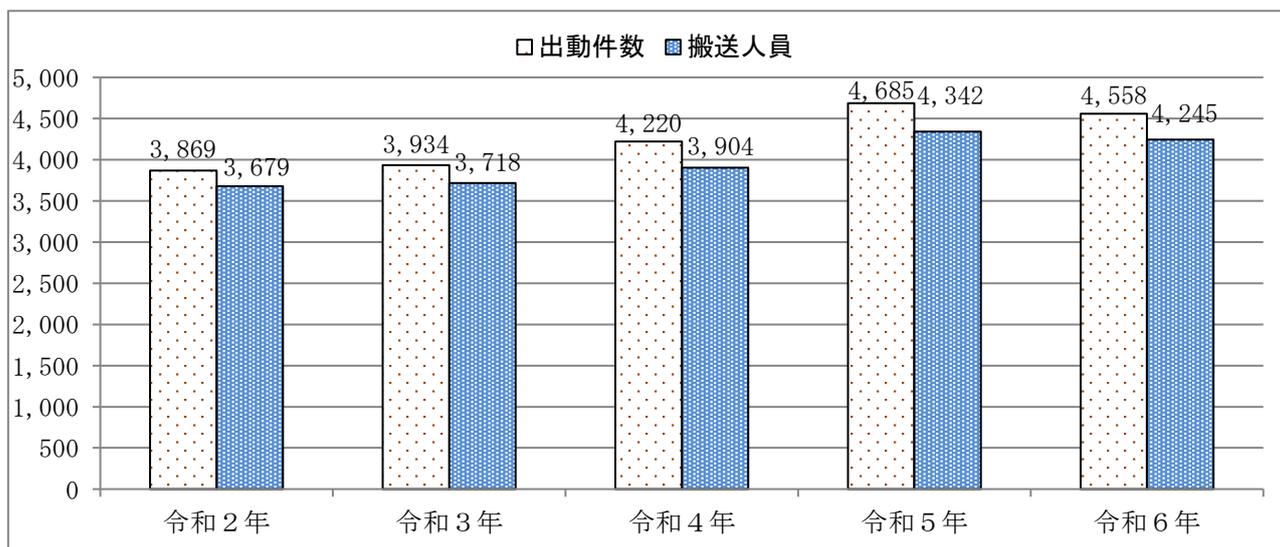
- | | |
|-----------|--------------------|
| (1) 死 亡 | 初診時において死亡が確認されたもの |
| (2) 重 症 | 3週間以上の入院加療を必要とするもの |
| (3) 中 等 症 | 重症又は軽傷以外のもの |
| (4) 軽 傷 | 入院加療を必要としないもの |

1. 救急の概況

種 別		区 分		出動件数	搬送件数	搬送人員	不搬送
救 急 事 故 種 別	火 災		16				16
	自然災害						
	水 難		4				4
	交通事故		240	207	220		33
	労働災害		45	43	43		2
	運動競技		22	21	21		1
	一般負傷		795	758	758		37
	加 害		9	7	7		2
	自損行為		13	6	6		7
	急 病		3,083	2,876	2,880		207
その 他	転 院		309	308	308		1
	医 師						
	資器材						
	その他		22	2	2		20
合 計			4,558	4,228	4,245		330
日平均			12.5	11.6	11.6		0.9
月平均			379.8	352.3	353.8		27.5

2. 過去5年間における出動件数、搬送人員の推移

市町・区分		年				
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
豊前市	出動件数	1,362	1,341	1,458	1,594	1,542
	搬送人員	1,287	1,268	1,362	1,477	1,436
吉富町	出動件数	274	310	370	414	396
	搬送人員	265	298	354	389	375
上毛町	出動件数	276	336	390	399	418
	搬送人員	263	319	339	376	386
築上町	出動件数	912	869	952	1,068	1,077
	搬送人員	865	816	875	976	988
みやこ町	出動件数	1,043	1,077	1,048	1,208	1,125
	搬送人員	998	1,016	974	1,123	1,060
管外	出動件数	2	1	2	2	0
	搬送人員	1	1	0	1	0
合計	出動件数	3,869	3,934	4,220	4,685	4,558
	搬送人員	3,679	3,718	3,904	4,342	4,245



3. 市町別救急概況（その1）

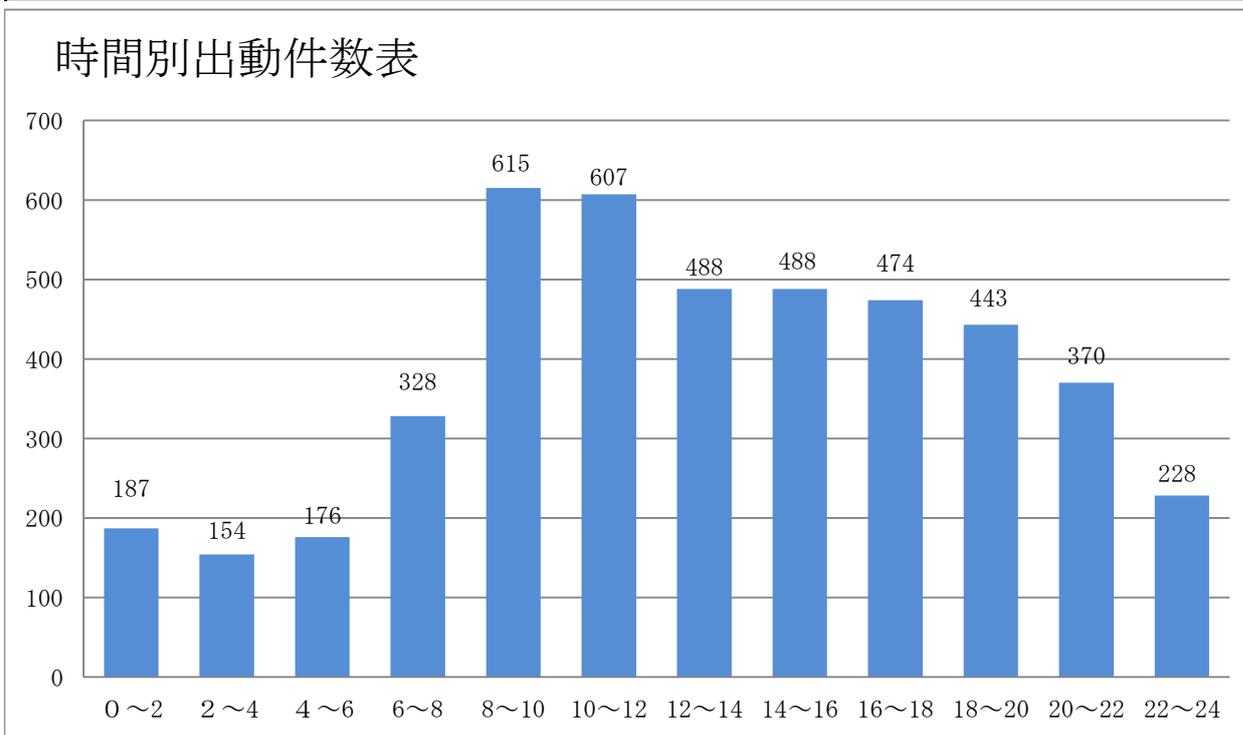
市町別 種別		合 計			豊前市			吉富町			上毛町		
		出 動 件 数	搬 送 件 数	搬 送 人 員									
火 災		16			7						4		
自然災害													
水 難		4			2								
交通事故		240	207	220	68	55	59	12	11	11	35	30	30
労働災害		45	43	43	16	15	15	5	5	5	3	3	3
運動競技		22	21	21	10	10	10				1	1	1
一般負傷		795	758	758	259	251	251	59	55	55	90	86	86
加 害		9	7	7	3	2	2				1	1	1
自損行為		13	6	6	6	1	1	1	1	1	2	2	2
急 病		3,083	2,876	2,880	1,012	944	944	268	253	253	261	250	250
そ の 他	転 院	309	308	308	152	152	152	50	50	50	13	13	13
	医 師												
	資器材												
	その他	22	2	2	7	2	2	1			8		
合 計		4,558	4,228	4,245	1,542	1,432	1,436	396	375	375	418	386	386
1 月		405	370	371	120	106	106	44	43	43	38	37	37
2 月		377	346	346	127	115	115	31	30	30	35	33	33
3 月		346	320	320	113	103	103	33	30	30	26	24	24
4 月		338	319	321	126	118	120	32	31	31	31	28	28
5 月		352	335	336	129	123	123	21	19	19	31	29	29
6 月		379	357	358	121	117	117	26	25	25	24	20	20
7 月		441	405	408	164	148	148	35	31	31	47	44	44
8 月		459	416	420	149	137	138	50	45	45	45	41	41
9 月		393	362	364	143	132	133	35	35	35	45	43	43
10 月		359	339	340	127	122	122	30	28	28	34	33	33
11 月		323	308	310	93	91	91	34	33	33	32	28	28
12 月		386	351	351	130	120	120	25	25	25	30	26	26

3. 市町別救急概況（その2）

市町別 種別		築上町			みやこ町			管 外			合 計		
		出動件数	搬送件数	搬送人員	出動件数	搬送件数	搬送人員	出動件数	搬送件数	搬送人員	出動件数	搬送件数	搬送人員
火 災		3			2						16		
自然災害													
水 難		2									4		
交通事故		54	46	48	71	65	72				240	207	220
労働災害		7	7	7	14	13	13				45	43	43
運動競技		3	3	3	8	7	7				22	21	21
一般負傷		203	194	194	184	172	172				795	758	758
加 害		3	2	2	2	2	2				9	7	7
自損行為		3	1	1	1	1	1				13	6	6
急 病		755	689	691	787	740	742				3,083	2,876	2,880
その他	転 院	42	42	42	52	51	51				309	308	308
	医 師												
	資器材												
	その他	2			4						22	2	2
合 計		1,077	984	988	1,125	1,051	1,060				4,558	4,228	4,245
1 月		102	91	91	101	93	94				405	370	371
2 月		80	70	70	104	98	98				377	346	346
3 月		88	80	80	86	83	83				346	320	320
4 月		72	69	69	77	73	73				338	319	321
5 月		87	84	84	84	80	81				352	335	336
6 月		93	86	87	115	109	109				379	357	358
7 月		90	84	86	105	98	99				441	405	408
8 月		98	89	89	117	104	107				459	416	420
9 月		96	83	84	74	69	69				393	362	364
10 月		83	76	76	85	80	81				359	339	340
11 月		88	83	83	76	73	75				323	308	310
12 月		100	89	89	101	91	91				386	351	351

4. 事故種別、時間別出動件数

種別 \ 時間	合計	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	
		2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	
合計	4,558	187	154	176	328	615	607	488	488	474	443	370	228	
火災	16	2	1			2	1	3	1	1	1	1	3	
自然災害														
水難	4				1	1				1		1		
交通事故	240	2	1	3	17	30	35	29	36	42	26	11	8	
労働災害	45		1	2	1	10	9	7	8	4	2	1		
運動競技	22					1	4	4	2	3	4	4		
一般負傷	795	22	20	17	53	130	116	87	85	96	70	64	35	
加害	9	1	1	1							1	3	2	
自損行為	13		1		1	1	2		2	3		1	2	
急病	3,083	157	125	149	254	396	344	290	305	284	328	278	173	
その他	転院	309	1	1	3	1	41	92	67	44	39	11	5	4
	医師													
	資器材													
	その他	22	2	3	1		3	4	1	5	1		1	1

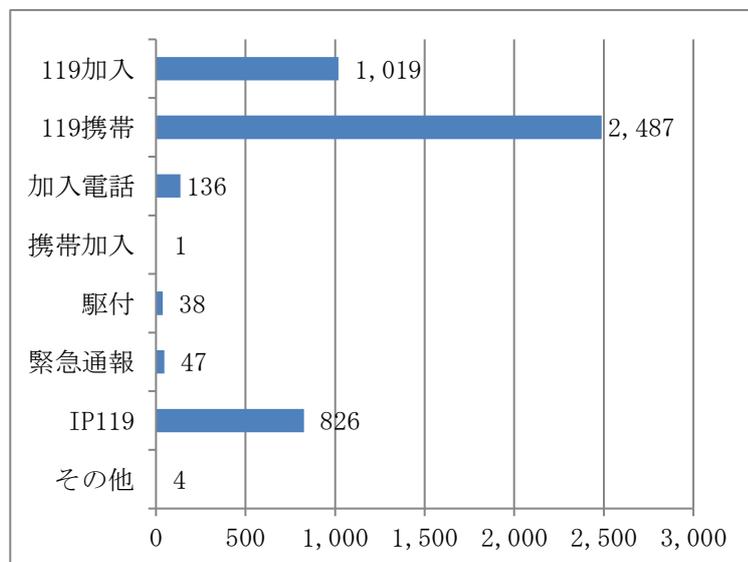


5. 性別、年齢別、程度別搬送状況

種別		合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材	その他
搬送人員		4,245				220	43	21	758	7	6	2,880	308			2
性別	男	2,106				110	35	14	349	2	2	1,432	162			
	女	2,139				110	8	7	409	5	4	1,448	146			2
年齢別	新生児	4							1			3				
	乳幼児	143				5			26			110	2			
	少年	134				16		12	33	1		68	4			
	成人	873				108	29	8	109	6	5	549	57			2
	高齢者	3,091				91	14	1	589		1	2,150	245			
程度別	死亡	64				2	1		3			58				
	重症	259				8	1	1	57	1		165	25			1
	中等症	2,568				87	22	10	412	1	5	1,782	249			
	軽症	1,354				123	19	10	286	5	1	875	34			1
	その他															

6. 覚知別出動状況

覚知別	件数
119加入	1,019
119携帯	2,487
加入電話	136
携帯加入	1
駆付	38
緊急通報	47
IP119	826
その他	4
合計	4,558



7. 現場到着所要時間別出動件数（救急事故覚知～現場着）

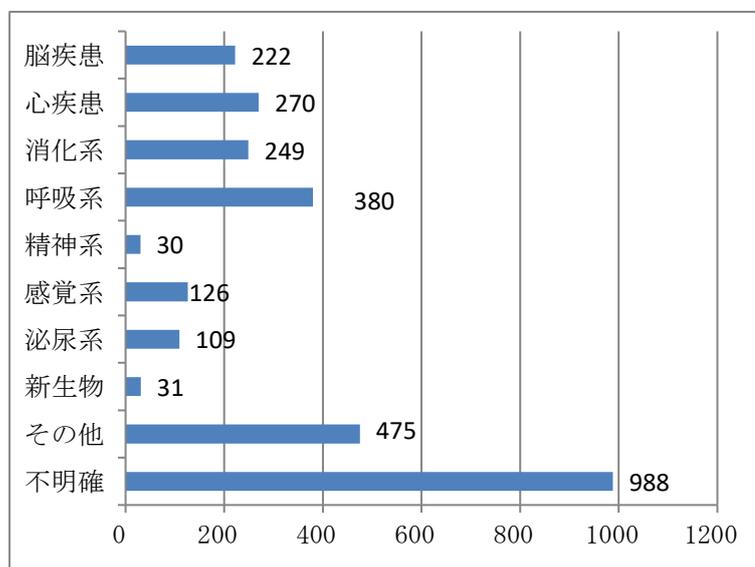
時間 種別	3分未満	3～4分	5～9分	10～19分	20分以上	30分以上	合計
合計	114	664	2,736	971	64	9	4,558
急病	78	429	1,889	654	29	4	3,083
交通事故	9	44	105	69	13		240
一般負傷	20	119	455	191	10		795
その他	7	72	287	57	12	5	440

8. 病院収容所要時間別搬送件数（救急事故覚知～病院着）

時間 種別	10分未満	10～19分	20～29分	30～59分	60～119分	120分以上	合計
合計		60	1,043	2,898	222	5	4,228
急病		38	711	1,983	142	2	2,876
交通事故		1	39	147	20		207
一般負傷		8	170	535	43	2	758
その他		13	123	233	17	1	387

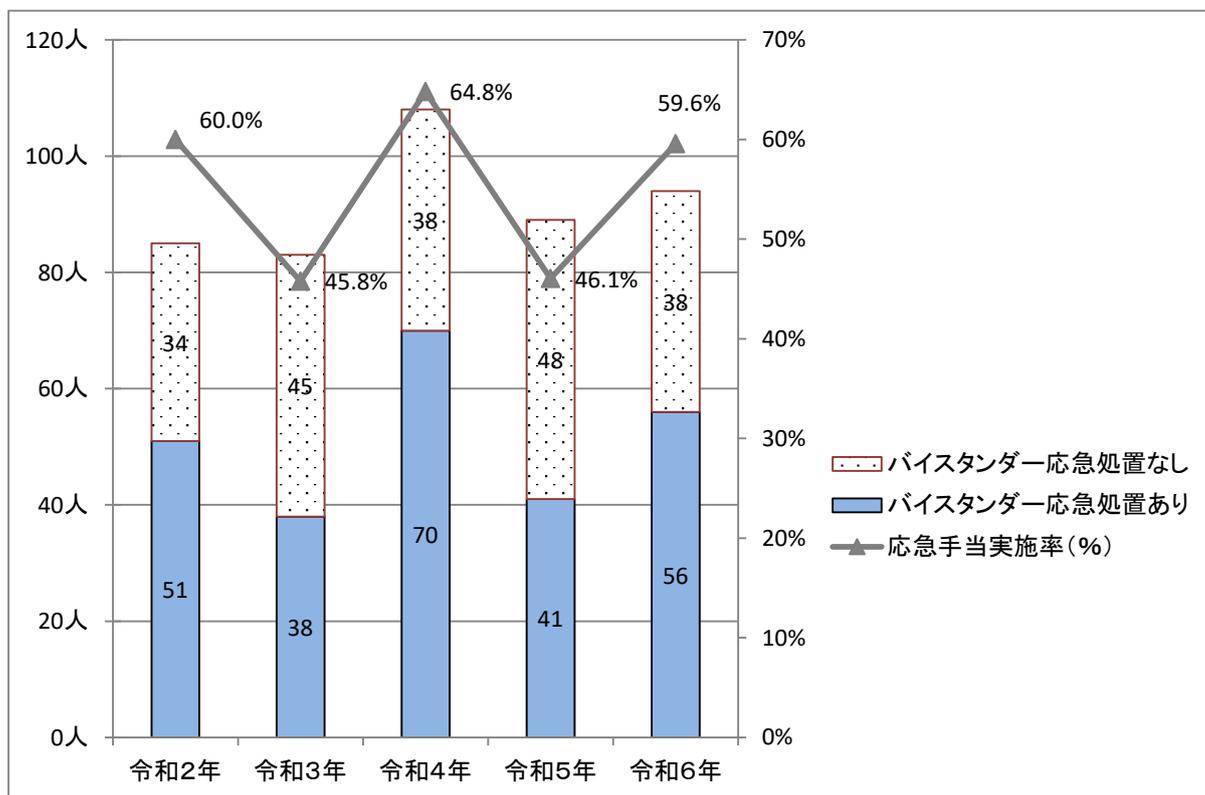
9. 急病の分類別搬送状況（搬送人員）

分類別	件数
脳疾患	222
心疾患	270
消化系	249
呼吸系	380
精神系	30
感覚系	126
泌尿系	109
新生物	31
その他	475
不明確	988
合計	2,880



10. 過去5年間に於ける心肺機能停止状態患者のバイスタンダー応急処置

区分	年				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
心肺機能停止状態搬送人員	85	83	108	89	94
バイスタンダー応急処置あり	51	38	70	41	56
バイスタンダー応急処置なし	34	45	38	48	38
応急手当実施率 (%)	60.0	45.8	64.8	46.1	59.6



救 助 編



救助統計

令和6年の救助出動件数は23件であり、前年と比較し14件減少している。救助人員(救助隊等が救助活動により救助した人員)は22名で7名の減少であった。

救助事案を種別ごとに見ると、交通事故による出動件数が13件と最も多く、救助事案の約57%を占めている。次いでその他の事故4件(山岳救助、高所救助等)、水難事故4件、建物等による事故2件となっている。

国内の統計では、建物等による事故が多いのに対して、交通事故による救助事案が突出しているのが当消防本部の特徴である。その事故内容については様々であり、それに対する救助活動の知識・技術が求められる。

当消防本部は、管轄面積が広いうえに、救助隊は豊前市(本署)のみに配置されている。救助隊の到着に時間を有することから、先着する消防隊や救急隊が初動から救助活動まで実施しているのが現状である。そのため、消防隊や救急隊にも救助活動の知識・技術が必要となる。

過去の統計や令和6年の救助統計を踏まえ、当消防本部では交通事故に対する救助訓練を重点的に実施している。各分署・出張所でも訓練用廃車を使用した救助訓練を継続して実施しており、知識・技術の向上がみられる。

令和6年の交通救助では、本署から出動した救助隊到着前に、分署の消防隊が油圧器具を活用し、要救助者を救出した事故事例(大型トラックと乗用車の事故)もある。

また、統計上少数ではあるが、交通事故以外の救助訓練も必要となる。交通事故以外の救助事案は、年間に発生する件数が少数であるため、経験値がなく活動が困難になる可能性が高い。それを補うには日々の継続した救助訓練が必要である。多種多様な救助事案に対する救助技術は、特別救助隊訓練や潜水隊訓練、山岳救助訓練を通じ向上を図っている。

近年では、全国的に地震や、大雨等による大規模災害に備えた救助知識・技術も必要とされている。組織全体で共通認識を持ち、行動に移すことができるころまで教育、訓練を継続していく必要がある。

組織全体で災害対応の意識を高め、住民の生命、身体、財産を守るために、日々の積み重ねが重要であることを念頭に置き、訓練を継続していきたい。

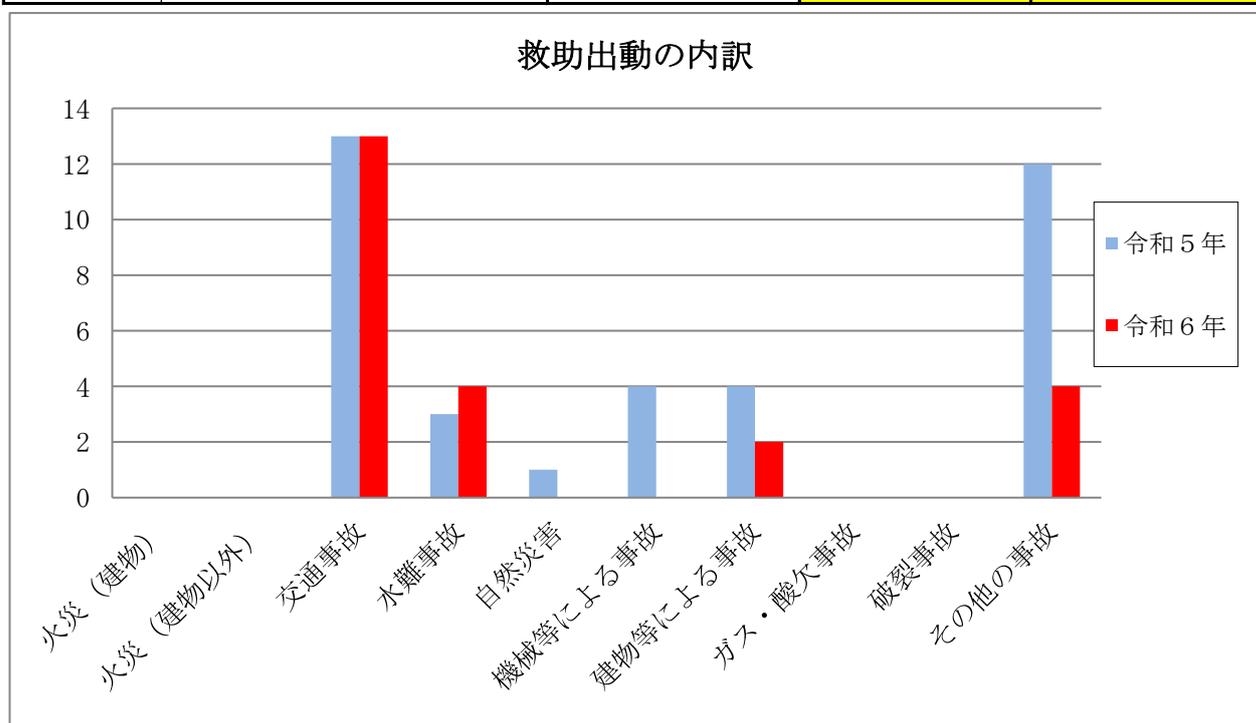
救助用語の定義

1 事故種別

- | | |
|-----------------|---|
| (1) 火 災 | 火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。 |
| (2) 交 通 事 故 | すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。 |
| (3) 水 難 事 故 | 水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。 |
| (4) 風 水 害 等 | 自然災害事故暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。 |
| (5) 機械による事故 | エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアその他の建設機械、工作機械等による事故をいう。 |
| (6) 建物等による事故 | 建物、門、柵、へい等建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。 |
| (7) ガス及び酸欠事故 | 一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。 |
| (8) 破 裂 事 故 | 火災事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。なお、瞬間的な燃焼現象である混合ガス爆発、ガスの分解燃焼、粉塵爆発などの化学的变化による爆発は、火災として扱う。 |
| (9) そ の 他 の 事 故 | 上記に掲げる事故以外の事故で、消防機関による救助を必要としたものをいう。 |

1. 救助の概況

区 分		令和5年	令和6年	前年比
救助出動件数		37	23	△ 14
救助活動件数		23	19	△ 4
活動人員		249	183	△ 66
救助人員		29	22	△ 7
救助出動の内訳	火災（建物）	0	0	0
	火災（建物以外）	0	0	0
	交通事故	13	13	0
	水難事故	3	4	1
	自然災害	1	0	△ 1
	機械等による事故	4	0	△ 4
	建物等による事故	4	2	△ 2
	ガス・酸欠事故	0	0	0
	破裂事故	0	0	0
	その他の事故	12	4	△ 8

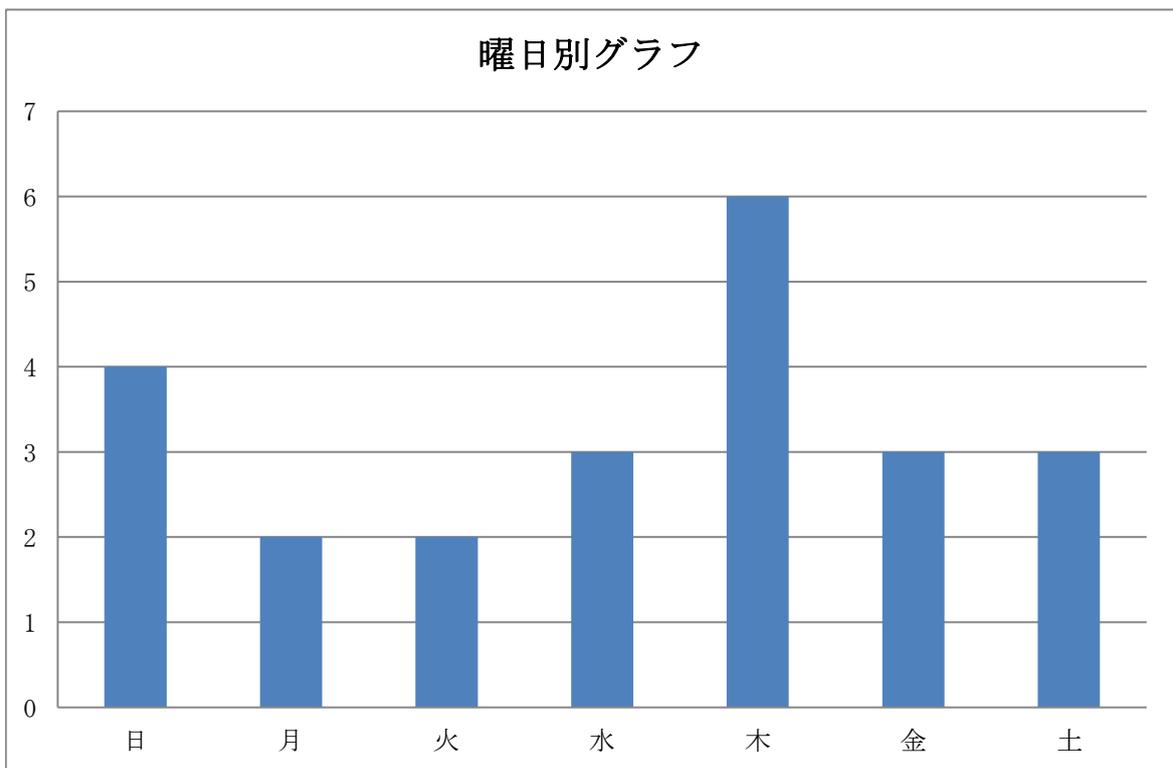


2. 市町別、月別救助概況

事故種別	豊前市				吉富町				上毛町				築上町				みやこ町				管外				合計			
	出動件数	活動件数	活動人員	救助人員																								
火災(建物)																												
火災(建物以外)																												
交通事故	4	3	44	3					3	3	15	3	4	4	34	7	2	2	23	3					13	12	116	16
水難事故	2	2	11	2									2	2	26	1									4	4	37	3
自然災害																												
機械等による事故																												
建物等による事故	2	2	12	2																					2	2	12	2
ガス・酸欠事故																												
破裂事故																												
その他の事故	2	1	11	1									2		7										4	1	18	1
合計	10	8	78	8					3	3	15	3	8	6	67	8	2	2	23	3					23	19	183	22
1月																												
2月																	1	1	13	2					1	1	13	2
3月	1	1	13	1					1	1		1													2	2	13	2
4月	1	1	12	1																					1	1	12	1
5月	1	1		1					1	1	5	1													2	2	5	2
6月													1	1		2									1	1		2
7月	2	1	11	1																					2	1	11	1
8月	1	1	6	1									5	4	49	4	1	1	10	1					7	6	65	6
9月	2	1	19	1					1	1	10	1	1		5										4	2	34	2
10月																												
11月													1	1	13	2									1	1	13	2
12月	2	2	17	2																					2	2	17	2

3. 災害別、曜日別出動件数

事故種別		日	月	火	水	木	金	土	計
火災	建物								
	建物以外								
交通事故		3	2	1	1	3	1	2	13
水難事故						2	2		4
自然災害									
機械等による事故									
建物等による事故				1				1	2
ガス・酸欠事故									
破裂事故									
その他の事故		1			2	1			4
合計		4	2	2	3	6	3	3	23



4. 災害発生場所別、出動件数

事故種別		住居	その他の屋内	高速自動車道	その他の道路	内水面	外水面	山岳	その他の屋外	地下	その他	計
火災	建物											
	建物以外											
交通事故				2	10				1			13
水難事故						1	2				1	4
自然災害												
機械等による事故												
建物等による事故		1	1									2
ガス・酸欠事故												
破裂事故												
その他の事故						1		1	2			4
合計		1	1	2	10	2	2	1	3	0	1	23

